

部門名	一般建築工事（中規模）
案件名	松江市営陸上競技場メインスタンド防水対策等（2期）工事
工期（始）	令和4年10月6日
工期（終）	令和5年3月8日
場所	上乃木十丁目
事業者名	まるなか建設株式会社
代表者名	代表取締役 内藤 忠
技術者役職	主任技術者
技術者名	上野 基貴
工事概要	市営陸上競技場のメインスタンドにおける 防水改修工事他 【メインスタンド】RC造3階建 工事対象面積：約2,220㎡ 防水工事…観客席床、貴賓室及び階段部分 外壁改修…グランド側外壁及び軒裏部分 その他…手摺塗装、軒裏照明取替
表彰理由	本工事は、総合運動公園内にある市営陸上競技場の長寿命化を目的とした、メインスタンドの防水改修工事である。スポーツイベントの閑散期である冬季に工期を設定したことにより、降雨、積雪など天候に左右される厳しい条件のもと、適切な工程管理を行った。また、都市公園で敷地内での一般利用者も多く、特に安全管理が求められる現場であったが、施設管理者と密に調整を行い、無事故で工事を竣工させた。工事末期には、同施設で行われたサッカーイベントのボランティアスタッフとして運営に参加するなど、地域貢献にも寄与した。品質管理も適正で全体として優良な工事であった。

本工事の表彰技術者である、まるなか建設株式会社の主任技術者（当時）上野基貴氏は受賞の感想を「初めての公共工事で、このような賞を頂き大変うれしく思います。工事を進めるにあたり、協力していただいた協力業者の方々、一緒に担当した社員、指導していただいた上司、自分を支えてくれた家族のおかげで受賞できたと思っています。ありがとうございました。」と話す。



本工事で心掛けたことは「公園敷地内を散歩する一般利用者や、陸上競技場を使用

する第三者に対し、トラブルを含め交通災害・公衆災害等が発生しないように配慮しました。」と語る。また、苦勞したことについては「大雪などの悪天候が続く中で、当初予定していた工程通りに工事を進めることが難しく、工期内に完成させるために工程調整・作業調整することに苦勞しました。」と振り返った。



上野氏は仕事における今後の目標は「自分自身の知識や経験を増やすとともに、若手社員の成長の手助けになれるように努力していきたいと思っています。」やりがいについては「何もないところに物ができたり、古いものを新しく直したりしたときの達成感はとても大きいです。さらにお客様に喜ばれることは非常にやりがいに感じます。」と話す。

これから建設業界を目指す人へは「建設業は人々が生活する上での基盤を整備する大切な仕事です。近年では自然災害も多く、その災害復旧も建設業が担っています。人々が安全に生活できる地域社会を目指しましょう。」とメッセージを送った。

最後に、上野氏が勤務するまるなか建設株式会社について紹介してもらいました。

「まるなか建設株式会社では、資格取得のサポートや、若手社員が成長できるように先輩社員がバックアップし、人材育成に取り組んでいます。」



まるなか建設株式会社
(写真左) 執行役員 池内氏
(写真右) 主任技術者 上野氏